

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成29年7月21日)

- 平成29年上半期の交通事故発生状況について

..... 1

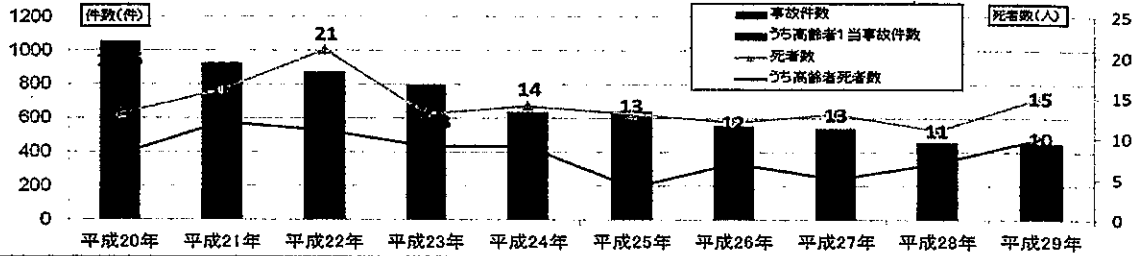
(交通部交通企画課)

警 察 本 部

平成29年上半期の交通事故発生状況について

平成29年7月21日
警察本部
(交通部交通企画課)

1 交通事故発生状況（過去10年6月末の推移）

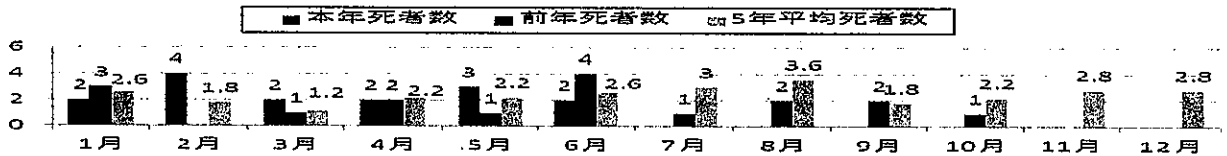


交通事件数(件)	1056	926	876	799	640	641	558	540	457	454
うち高齢者第1当事故	173	158	160	145	116	118	115	117	103	107
死者数(人)	13	16	21	13	14	13	12	13	11	15
うち高齢者死者数	8	12	11	9	9	4	7	5	7	10
高齢者1当事故の割合	16.4%	17.1%	18.3%	18.1%	18.1%	18.4%	20.6%	21.7%	22.5%	23.6%
高齢者死者の割合	61.5%	75.0%	52.4%	69.2%	64.3%	30.8%	58.3%	38.5%	63.6%	66.7%

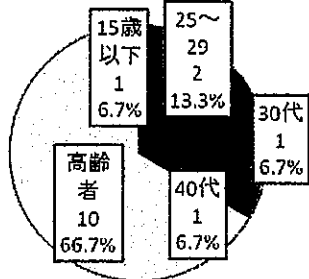
- 交通事故件数は減少傾向（前年比－3件・－0.7ポイント）にある。
- 高齢者1当事故の割合が年々増加傾向にある。

2 交通死亡事故の発生状況（平成29年6月末・15件15人）

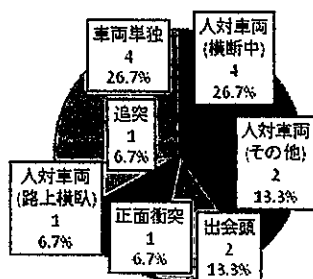
(1) 月別死者数



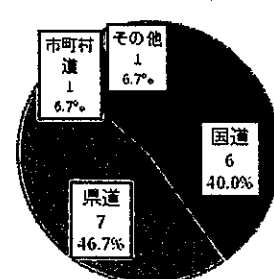
(2) 年齢別死者数



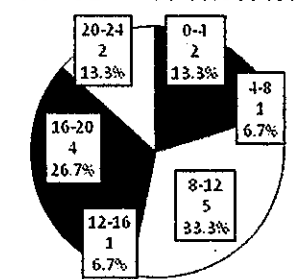
(3) 事故類型別件数



(4) 路線別件数



(5) 発生時間別件数



- 月別：前年は6月に4件と多発したが、本年は2月に4件と多発した。
- 年齢別：死者15人中、高齢者が10人（66.7%）を占める。
- 事故類型別：人対車両事故が15件中7件（46.7%）を占め、うち4件が横断中である。
- 路線別：幹線道路（国道及び県道）で13件（86.7%）と多発している。
- 発生時間別：8時から12時に5件、16時から20時に4件と多発している。

(6) 交通死亡事故の増加要因

- 高齢者死者が10人（前年7人）と増加した。
- 乗馬中の落馬事故（1月）、除雪機による除雪作業中の事故（1月）が発生した。

3 下半期に向けた交通事故抑止対策

(1) 夏期特有の交通事故抑止対策の推進

- 熱中症等による交通事故防止広報を実施する。
- 速度超過による交通事故防止を目的とした、速度抑制対策（スピードダウン運動、夜間速度抑止キャンペーン）を継続推進する。

(2) 年末に向けた交通事故抑止対策

- 秋の全国交通安全運動（9月）及び年末の交通安全県民運動（12月）の取組を推進する。
- 前照灯早期点灯、ハイビーム使用キャンペーンを実施する。
- 飲酒運転根絶対策を強化する。

(3) 「鳥取県支え愛交通安全条例」を活用した交通安全対策

- 障がい者、高齢者、子ども、自転車に対する交通安全対策を推進する。